| 科目ナンバリング | U-LAS40 20015 LJ26 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<英訳> | 医学概論<br>Introduction to medical science | | | 担当者所属職名・氏名 | 医学研究科　教授　　片岡　仁美 | | |
| 群 | 健康・スポーツ科目群 | 分野(分類) | 健康・スポーツ科学(発展) | 使用言語 | 日本語 | | |
| 旧群 | B群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 講義（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2026・前期 | 曜時限 | 火3 | 配当学年 | 全回生 | 対象学生 | 全学向 |

**[授業の概要・目的]**

医学の目的は、生命の謎を解き明かし、その基本原理の理解に基づき病気発症の機序を解明することである。さらにこれらの知見を活かして革新的な診断・治療法を創出し、難病を克服することである。疾病の克服に向けて医学がいかに発展してきたか俯瞰し、その最先端技術を紹介するとともに、今後解決すべき課題について議論する。

**[到達目標]**

疾病の克服に向けて医学・医療がどのようにして発展してきたかを理解する。加えて、医学・医療の現状と今後克服すべき課題について学び、いかにしてその課題を解決していくべきかを考察し、議論する能力を養う。

**[授業計画と内容]**

講義は医学部教員によるリレー形式で行う。生命科学から社会科学にまたがる医学の各研究領域（基礎医学・臨床医学・社会医学）について分かりやすく解説する。
≪授業で扱うテーマ（予定）≫

（１）基礎医学者の仕事　林 康紀教授【1週】
（２）がん研究のブレークスルーを目指して　藤田 恭之教授【1週】
（３）皮膚のふしぎ ー臨床と研究の二足の草鞋の生き方ー　椛島健治教授【1週】
（４）がん免疫から見る免疫監視と免疫寛容　西川 博嘉教授【1週】
（５）Challenge in Biomedical Complexity　渡邉 大教授【1週】
（６）ひとの命を次世代につなぐ産婦人科の魅力　万代 昌紀教授【1週】
（７）小児科の魅力-小さな命を守るための挑戦-　滝田 順子教授【1週】
（８）脳と心（精神疾患）村井 俊哉教授【1週】
（９）最後の砦としての覚悟-肝胆膵移植外科-　波多野 悦朗教授【1週】
（１０）世界医師会ヘルシンキ宣言：医の知識と倫理 井上 悠輔教授【1週】
（１１）腎臓病学の進歩（最新の知見をまじえて）柳田 素子教授【1週】
（１２）医療経済・政策と健康危機管理　今中 雄一教授【1週】
（１３）新型コロナウイルス感染症の流行対策の数理的デザイン 西浦 博教授【1週】
（１４）デジタルヘルスケアの時代における大規模データベースを用いた臨床疫学と予防医学　川上 浩司教授【1週】
（１５）試験・フィードバック【２週】

**[履修要件]**

特になし

医学概論(2)へ続く↓↓↓

**医学概論(2)**

**[成績評価の方法・観点]**

レポートによる。医学科生にはさらに期末試験をおこなう。配点の詳細は授業中に指示する。レポートおよび期末試験については到達目標の達成度に基づき評価する。

**[教科書]**

使用しない

**[参考書等]**

（参考書）
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

資料は授業前日までにKULASISとLMSにアップロードするので、一通り目を通して授業に臨んでください。授業内容の中で興味を持った話題について、能動的に文献を探して読むことで理解を深めることを期待します。復習に重点を置いてください。

**[その他（オフィスアワー等）]**

毎回、講義内容に関する各自の主張、感想を短いレポートにまとめて提出してください。

**[主要授業科目（学部・学科名）]**